

認定地域建造物資産



第46号

安藤七宝店「七寶藏部」

あんどうしっぽうてん「しっぽうくらぶ」

認定年月日	平成24年6月1日
所在地	名古屋市中区栄三丁目27-17
年代	大正7年（1918年）
構造	土蔵造 地上2階建て
特徴	明治13年、尾張七宝の元祖梶常吉の孫佐太郎を工場長とし、村田屋重兵衛が玉屋町にて創業。明治37年現在地に本店、工場を新築し移転。当該蔵は大正7年に建築。昭和20年大空襲にて建物、商品が焼失するも、蔵のみ焼け残った。平成元年に工場を御器所に統一し、本店店舗を建て替えたが、当蔵は保存改修し、尾張七宝を伝える展示施設として活用されている。
最寄駅	市バス「白川通大津」、地下鉄「矢場町」